

令和6年度 入学者選抜

募集要項



沖縄県立南部工業高等学校

〒901-0402 沖縄県島尻郡八重瀬町字富盛 1338 番地

電話：098 (998) 2313

FAX：098 (998) 4761

<http://www.nanbu-th.open.ed.jp/>

沖縄県立南部工業高等学校入学者選抜募集要項

沖縄県教育委員会の定める「令和6年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」に基づき、下記の通り令和6年度本校入学者を募集する。

推 薦 入 学

1. 募集

機械科、電気科、建築設備科で推薦入学者を募集する。

2. 出願資格

次の(1)及び(2)に該当する者で、中学校又はこれに準ずる学校、義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程（以下、「中学校等」という。）の校長が推薦する者

- (1) 沖縄県内の中学校等を募集年度の3月に卒業及び修了（以下「卒業」という。）見込みの者で、性行・出席状況ともに良好な者
- (2) 推薦入学志望学科・コースに対する目的意識が明確であり、かつ、当該学科・コースへの興味、関心及び適性*を有する者
※実習等における安全性を理解し、留意することができる者と判断される者。
※実習等に意欲的に参加し、粘り強く取り組むことができると判断される者。

3. 出願の要件

次の(1)（自己表現）又は(2)（個性表現）の要件を満たしている者とする。

- (1) 次に掲げる諸活動の実績等について自分を表現すること（以下「自己表現」という。）ができること。なお、当該活動の実績については、証明する資料（賞状、認定証等）の写し（A4版）を提出すること。
 - ア 文化活動
 - イ スポーツ活動
 - ウ 社会活動
 - エ ボランティア活動
 - オ 資格取得等の活動
- (2) 次に掲げる分野について表現すること（以下「個性表現」という。）ができること。なお、「個性表現」については面接時に実際に表現することができるものとする。
 - ア 音楽、美術、書道等の芸術分野
 - イ 文芸、研究等の分野
 - ウ 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野
 - エ 留学等の体験的分野

4. 募集人員

機 械 科	: 募集定員（40名）の30%程度
電 気 科	: 募集定員（40名）の30%程度
建築設備科・建築デザインコース	: 募集定員（20名）の30%程度
建築設備科・設備工学コース	: 募集定員（20名）の30%程度

5. 出願方法

出願は1学科、建築設備科の場合は1コース限りとし、出身中学校長より出願することができる。

6. 出願期間および出願先

出 願 期 間	令和6年1月15日(月) 午前9時～午後4時 1月16日(火) 〃
出 願 先	沖縄県立南部工業高等学校 (〒901-0402 沖縄県島尻郡八重瀬町字富盛1338番地)

※ 郵送の場合は、書類書留とし上記の期限までに必着のこと。

ただし、特別の事情があつて遅れることが予想される場合は、事前にその旨を本校校長に連絡し、承認を得ること。

7. 出願手続

出身中学校等の校長が次の書類等を揃えて本校校長に提出する。

- (1) 推薦入学志願書 (推薦第1号様式)
※氏名および生年月日は、住民票と一致させること。
- (2) 推薦申請書 (推薦第2号様式)
- (3) 調査書 (第2号様式)
※「①各教科の学習の記録」の3年の欄は12月までのものとする。
- (4) 推薦入学志願者名簿 (推薦第3号様式)
- (5) 確約および証明書 (第5号様式)
ただし、次のア及びイの者のみ提出すること。
ア 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者 (P11 参照)
イ 宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者
- (6) 写真票 (推薦第6号様式)
※ 写真は出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。裏面に氏名及び生年月日を記入する。
- (7) 入学考査料 2,200 円

8. 選抜方法

- (1) 推薦入学予定者は、出身中学校等の校長から提出された推薦入学志願書(推薦第1号様式)、調査書(第2号様式)、推薦申請書(推薦第2号様式)および、面接等の結果に基づき決定する。
- (2) 面接の実施

日 時	令和6年1月18日(木) 13:00集合	場 所	視聴覚室
-----	----------------------	-----	------

※面接の際は、本校規格の名札をつけること。(P12 参照)

9. 選抜結果の通知および入学の確約

- (1) 選抜結果については、令和6年1月30日(火)までに「推薦に基づく選抜結果の通知書」(推薦第4号様式)により出身中学校等の校長を通じて本人に通知する。
- (2) 入学確約書(推薦第5号様式)は、中学校等の校長を経由して、令和6年2月5日(月)

までに本校校長へ提出すること。

- (3) 入学確約書を提出した者は、県内外を問わず他の公立高等学校（特別支援学校高等部を含む。）に出願してはならない。

10. 推薦入学合格発表

令和6年2月5日（月）までに入学確約書の提出のあった者については、令和6年3月14日（木）午前9時に、本校にて推薦合格者として発表（掲示）を行う。掲示後、本校ホームページにも掲載する。

合格者は、3月14日（木）の午前9時から12時までに、本校事務室で入学手続きに関する書類を受け取ること。

「入学料」の納付は、令和6年3月14日（木）から3月28日（木）までに本校事務室で納付すること。

11. 合格者オリエンテーション

入学手続き等に関する説明を以下の日程で行う。合格者は、保護者同伴の上参加すること。

日 時	令和6年3月28日（木） 午前10時～ （午前9時30分集合）
場 所	本 校 体 育 館

12. 不合格者の再出願

推薦入学選抜の結果、不合格となった者は、一般入学に出願することができる。この場合、この募集要項の定めるところにより、関係書類を提出するものとする。

ただし、入学検査料については、沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則（昭和47年沖縄県教育委員会規則第11号）に定める入学検査料減免申請書を提出した場合は、免除するものとする。

一 般 入 学

1. 募集人員および通学区域

(1) 募集人員については次の通りとする。

課程	学 科	コース	募集定員※
全 日 制	機 械 科		40
	電 気 科		40
	建 築 設 備 科	建 築 デ ザ イ ン コース	20
		設 備 工 学 コース	20

※推薦合格者数含む

(2) 通学区域に関しては、沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則（平成16年4月21日沖縄県教育委員会規則第7号）に基づき、次の通りとする。

学 科	通 学 区 域
機 械 科 電 気 科 建 築 設 備 科	県 全 域

2. 出願資格

出願者は次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 中学校等を募集年度の3月に卒業見込みの者
- (2) 中学校等を卒業した者（以下「過年度卒業者」という。）
- (3) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

3. 出願期間および出願先

出 願 期 間	令和6年2月7日（水） 午前9時～午後4時 2月8日（木） 午前9時～午後4時
出 願 先	沖縄県立南部工業高等学校 (〒901-0402 沖縄県島尻郡八重瀬町字富盛1338番地)

※ 郵送の場合は、書類書留とし上記の期限までに必着のこと。

ただし、特別の事情があつて遅れることが予想される場合は、事前にその旨、本校校長に連絡し、承認を得ること。

4. 受付場所および問い合わせ先

沖縄県立南部工業高等学校（視聴覚室） TEL:098-998-2313
担当：入試係 比嘉 靖

5. 出願手続

- (1) 1 学科、1 コースに出願するものとする。ただし、本校における他の学科または他のコースを第二志望（第 2 希望）として記入し、出願することができる。（P12～13 参照）
- (2) 前記「2. 出願資格」の（1）（2）に該当する者の場合、出身中学等の校長が次の書類等を揃えて本校校長に提出する。
- ア 入学志願書（第 1 号様式）
※ 氏名および生年月日は、住民票と一致させること。
 - イ 調査書（第 2 号様式）
 - ウ 入学志願者名簿（第 3 号様式）
※ 三年生を先に、過年度卒業者は後にする。過年度卒業者は、備考欄に「過」と記入する。
 - エ 健康診断書（第 8 号様式）
※ 過年度卒業者のみとし、募集年度の 1 月以降に発行されたものとする。
 - オ 確約および証明書（第 5 号様式）
ただし、次の(ア)及び(イ)の者のみ提出すること。
(ア) 通学区域に関する規則第 2 条第 1 項ただし書の規定により同規則別表第 2 に掲げる地域から出願する者。（P10 参照）
(イ) 宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者。
 - カ 写真票（第 15 号様式）
※ 写真は出願の日前 6 か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。裏面に氏名及び生年月日を記入する。
 - キ 入学考査料 2,200 円
 - ク 入学考査料減免申請書（第 11 号様式）
※ 推薦入学選抜の結果、不合格になった者のみとする。沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。
- その他、志願者によっては、自己申告書（第 13 号様式）の提出もある。
- (3) 前記「2. 出願資格」の（3）に該当する者の場合、次の書類等を揃えて本校校長に提出する。
- ア 入学志願書（第 1 号様式）
 - イ 本校校長が必要と認める書類
 - ウ 入学考査料 2,200 円
- (4) 志願者が県外の中学校等の出身者で、保護者が県外に居住している場合、次の書類等を揃えて本校校長に提出する。
- ア 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するとき。
 - (ア) 県外からの入学志願のための許可願（第 4 号様式）
※ 沖縄県教育委員会教育長へ募集年度の 1 月 25 日（木）までに提出し、許可を受けなければならない。
 - (イ) 入学志願書（第 1 号様式）
 - (ウ) 調査書（第 2 号様式）
 - (エ) 本校校長が必要と認める書類
 - (オ) 入学考査料 2,200 円
 - イ 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないとき。
上記 ア の(ア)～(オ)⑤の書類の他に、県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書（誓約書）及び身元引受人の住民票を揃えて提出する。

6. 志願変更及び日程

(1) 志願変更

ア 入学志願締切りの結果、志願者が定員を超えた学科又はコースに出願した者のうちで、出身中学校等の校長及び本校校長が適当と認めた者は、志願した高等学校、課程、学科又はコースの変更（以下「志願変更」という。）を行うことができる。

イ 本校における学科又はコースの変更も志願変更手続に準じて行うものとする。ただし、第二志望（コースの場合は、第2希望）の変更については、志願状況に関わらず、取消や追加も含めて志願変更ができる。

ウ 志願変更の可能な人員は、志願者数が入学定員を下回らない範囲内とする。

エ 志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、本校における入試総務委員立ち会いのもと公正な抽選により志願変更を認めるものとする。

(2) 日程

志願変更 申出期間	令和6年2月14日（水） 2月15日（木）	午前9時～午後4時 午前9時～午後4時
入学志願書取り下げ 及び再出願期間	令和6年2月20日（火） 2月21日（水）	午前9時～午後4時 午前9時～午後4時

7. 出願書類作成上の注意事項

(1) 志願変更する者は、志願変更願（第6号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校等の校長に提出すること。

(2) 出身中学校等の校長は、前記（1）の願い出が適当であると認める場合は、所定の期間内に本校校長にこれを提出し、本校において志願変更を認められた者の入学志願書類の返却を受けるものとする。この場合、入学検査料と入学検査料減免申請書は返却しない。なお、郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

(3) 志願変更をする者は、返却された入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「3 一般入学」の「5. 出願手続」に準じて入学志願書類（同一課程への志願変更をする場合、入学検査料は不要）を所定の期間内に本校校長に提出する。ただし、第二志望（コースの場合は、第2希望）のみの変更については、志願変更願（第6号様式）で申し出るだけでよい。

8. 選抜方法

(1) 高等学校に、校長を委員長とする選抜委員会を置く。

(2) 選抜委員会は、出身中学校等の校長から提出された調査書（第2号様式）、学力検査の成績及び面接等の結果を基にして選抜を行う。

(3) 選抜は、調査書（第2号様式）及び学力検査等の成績を資料として行い、調査書と学力検査等の成績との比重は5対5とする。

(4) 面接等は、全受検者に対して実施する。

9. 学力検査

(1) 学力検査、面接の期日及び時間割

月 日 \ 時 限	第1時限 (10:00~10:50)	第2時限 (11:15~12:05)	昼 食 55 分	第3時限 (13:15~14:05)
第1日目 3月6日(水)	国語	理科		英語
第2日目 3月7日(木)	社会	数学		面接

(2) 集合時間・場所

令和6年3月6日(水)	午前9時	体育館
令和6年3月7日(木)	午前9時30分	各検査会場(各教室)

(3) 検査場

本校および県教育委員会指定の委託検査場並びに出張検査場

10. 合格発表

令和6年3月14日(木) 午前9時~

本校にて受検番号を掲示し、掲示後、本校ホームページにも掲載する。また、出身中学校等の校長を通じて合格者に通知する。

合格者は、3月14日(木)の午前9時から12時までに本校事務室で入学手続きに関する書類を受け取ること。

「入学金」の納付は、令和6年3月14日(木)から3月28日(木)までに本校事務室で納付すること。

11. 情報開示について

合格発表に際し、受検者本人の学力検査得点について、志願先高等学校において(第2次募集の合格発表の日から起算して1ヶ月以内)個人情報の保護に関する法律第69条第1項による利用目的内の情報提供として提供(開示)が可能である。

※ 開示請求の際には、本人であるという身分証明書(学生証など)を持参すること。

12. 合格者オリエンテーション

入学手続き等に関する説明を以下の日程で行う。合格者は、保護者同伴の上参加すること。

日 時	令和6年3月28日(木) 午前10時 (集合9時30分)
場 所	本 校 体 育 館

第2次募集

一般入学合格発表（令和6年3月14日（木））の後、各学科・コースの定員に空きがある場合には、第2次募集を行う。

1. 出願資格

- (1) 学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。
- (2) 当該年度に本校が第2次募集をするとき、本校の1学科・1コースに出願することができる。また、本校の他の学科に第二志望（コースの場合は第2希望）も出願可能である。ただし、当該年度の学力検査を受検した本校の学科・コースに出願することはできない。
- (3) 当該年度に本校が第2次募集をするとき、本校に加えて、第2次募集を実施する県立特別支援学校高等部の1校・1学科・1コースへ併願することができる。（ただし、出願は志願前相談を受けたものに限る。）

2. 出願期間及び場所

出 願 期 間	令和6年3月15日（金）午前9時～午後4時 3月18日（月）午前9時～午後4時
出 願 先	沖縄県立南部工業高等学校 (〒901-0402 沖縄県島尻郡八重瀬町字富盛1338番地)

※ 郵送の場合は、書類書留とし上記の期限までに必着のこと。

ただし、特別の事情があつて遅れることが予想される場合は、事前にその旨、本校校長に連絡し、承認を得ること。

3. 出願手続

出身中学校等の校長が、次の書類等を揃えて本校校長に提出する。

- (1) 第2次募集入学志願書（第9号様式）
- (2) 調 査 書（第2号様式）
※一般入学で提出したものと内容は同じもの
- (3) 第2次募集志願者名簿（第10号様式）
- (4) 確約および証明書（第5号様式）
ただし、次のア及びイの者のみ提出すること。
ア 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者。（P11 参照）
イ 宮古島、伊良部島、石垣島若しくは久米島の各地域から出願する者。
- (5) 入学考査料 1,100 円
- (6) 入学考査料減免申請書（第11号様式）
※ 沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。

4. 志願変更及び日程

- (1) 志願変更
ア 志願者は、入学志願締切りの後、志願した高等学校、学科又はコースを変更（以下「2次志願変更」という。）することができる。

イ 2次志願変更をする者の出身中学校等の校長は、第2次募集志願変更願（第12号様式）を提出し、入学志願書類（同一志願高等学校における学科又はコースの変更にあっては、第2次募集入学志願書）の返却を受けるものとする。この場合、入学検査料と入学検査料減免申請書は返却しない。

ウ 2次志願変更をする者は、返却された第2次募集入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「第2次募集」の「3. 出願手続き」に準じて入学志願書類を志願先高等学校長に提出する。（同一課程への志願変更をする場合、入学検査料は不要）。

エ 第二志望（コースの場合は、第2希望）のみの変更については、志願先高等学校校長に第2次募集志願変更願（第12号様式）で申し出るだけでよい。

オ 郵送による2次志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わないものとする。

(2) 日程

入学志願書取り下げ 及び再出願期間	令和6年3月19日（火）午前9時～午後4時
----------------------	-----------------------

5. 選抜方法

選抜は、学力検査成績証明書（第14号様式）、調査書（第2号様式）、面接等の結果を資料として行う。なお、学力検査成績証明書については、一般入学の学力検査（各教科配点60点）のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点（各教科配点50点）を記載するものとする。

面接日時	令和6年3月22日（金）午後1時30分 進路閲覧室 集合
場所	視聴覚教室

※ 面接の際は、本校規格の名札をつけること。（P12 参照）

6. 第2次募集合格発表

令和6年3月27日（水） 午前9時～

本校にて受検番号を掲示し、掲示後、本校ホームページにも掲載する。また、出身中学校等の校長を通じて合格者に通知する。

合格者は、3月27日（水）の午前9時から12時までに本校事務室で入学手続きに関する書類を受け取ること。

「入学金」の納付は、令和6年3月27日（水）から3月28日（木）までに本校事務室で納付すること。

7. 合格者オリエンテーション

入学手続き等に関する説明を以下の日程で行う。合格者は保護者同伴の上参加すること。

日時	令和6年3月28日（木） 午前10時～ (集合9時30分)
場所	本校体育館

追検査

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。また、追検査で不合格となった者は、追検査第2次募集へ出願することができる。

追検査の期日は、令和6年3月18日（月）及び19日（火）とし、追検査第2次募集の期日は3月26日（火）とする。

追検査の合格発表は、令和6年3月25日（月）とし、追検査第2次募集の合格発表は、3月27日（水）とする。

その他詳細については、別に定める。

【帰国子女等の入学者選抜に係る取り扱い】

- (1) 帰国子女等については、入学定員の枠、通学区域等について弾力的に取扱い、選抜の方法、学力検査等についても可能な限り配慮するものとする。
- (2) 志願者のうち、帰国子女等について、県立高等学校受検への配慮を必要とするものは、「学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式2）を中学校等の校長を経て志願先高等学校長に提出することができる。手続きの詳細については、別に定める。
- (3) 志願者から配慮願い書が提出された場合は、提出された書類等を基に審査の上、配慮することができる。

【不登校生徒等入学者選抜に係る取扱い】

- (1) 志願者のうち、欠席又は出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められるものは、自己申告書（第13号様式）を中学校等の校長を経て志願先高等学校長に提出することができる。自己申告書（第13号様式）の記入は、志願者及び保護者の直筆とする。提出にあたっては、厳封してもよい。その際、封筒の表に、中学校名、本人氏名を記入すること。
- (2) 志願者から自己申告書が提出された場合は、これを選抜資料に加えるものとする。

【障害等のある生徒の入学者選抜に係る取扱い】

- (1) 障害等のある生徒の県立高等学校受検の配慮については、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式1）に必要事項を記入し、障害・疾病等にかかる診断書もしくは、身体障害者手帳等の写しを中学校等の校長を経て志願先高等学校長に提出することができる。手続きの詳細については、別に定める。
- (2) 志願者から配慮願い書が提出された場合は、提出された書類等を基に審査の上、配慮することができる。

【通学区域に関する規則】

通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により、同規則別表第2に掲げる地域。

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町（水納中学校区域のみ）、うるま市（津堅中学校区域のみ）、南城市（久高中学校区域のみ）、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町

受検者への注意事項

- (1) 学力検査第1日目の3月6日（水）は、午前9時までに本校体育館へ集合すること。
学力検査第2日目の3月7日（木）は、午前9時30分までに各検査場（各教室）へ集合すること。
- (2) 受検生は、自分の受検番号と受検する教室を事前に確認しておくこと。
- (3) 受検者は検査時間中、次のものを携行すること。
HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可）、プラスチック製の消しゴム、定規（三角定規は可。ただし、分度器機能付き定規、三角スケールは不可。）、コンパス（分度器機能付きは不可）。
- (4) 上記携行品以外に机の上に置くことができるものは次の通りとする。
鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）、時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの、キッチンタイマー、大型のもの、通信機能を持つウェアラブル端末等は不可）、眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）。
- (5) 携帯電話・電子手帳は検査場に持ち込まないこと。
- (6) 受検の際には、すべて監督者の指示に従うこと。
- (7) 監督者の「始め」、「やめ」の合図を十分に守ること。
- (8) 解答が早く済んでも、「退場」の合図があるまで離席しないこと。
- (9) 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。
- (10) 書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。
- (11) 受検中は質問を許さない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手すること。
- (12) 受検中にトイレに行きたくなった時、又は健康状態に異常が生じた場合は、無言で挙手すること。
- (13) 遅刻した者については、検査開始後25分以降は入場を認めない。ただし、不慮の事故等により遅刻した者は、本校校長（入試本部）に申し出ること。
- (14) 受検生は、受検当日、弁当を持参するようにすること。

- (15) 検査場の確認は、3月5日(火)の午後3時30分から午後5時までとする。
 (16) 受検生は、受検期間中、次の様式の名札をつけること。

5cm	8cm	出身中学校 受検番号 氏 名	*白地に黒文字 *名札は受検期間中上着の左胸部につけること *大きさに大差なければ市販の名札使用も認める。	名札の例
		○○○中学校 1101 南工 太郎		

出願書類記入例

1. 入学志願書 (第1号様式)

- (1) 第一志望に志望する学科を記入すること。建築設備科を希望する場合はコース名も書くこと。第二志望がない場合は斜線を引くこと。
 (2) 第二志望を申し出る場合は志望する学科を第二志望欄に記入すること。建築設備科を希望する場合は上記と同様にコース名も書くこと。その他の場合は斜線を引くこと。

第1号様式						
入 学 志 願 書				受検番号 ※		
志 望	第一志望	(全日・定時)制課程 ()部 特募 科	第1課程コース ○	第二志望	(全日・定時)制課程 ()部 特募 科	第2課程コース ○
	※第一志望	(全日・定時)制課程 ()部 特募 科	第1課程コース	※第二志望	(全日・定時)制課程 ()部 特募 科	第2課程コース

※印欄は、志願変更する場合のみ記入すること

具体例

- ① 同一学科の他のコースを第二志望に置く場合。
 (第一志望 建築設備科 建築デザインコース、
 第二志望 建築設備科 設備工学コース の場合)

志 望	第一志望	(全日・定時)制課程 ()部 特募 建築設備科	第1課程コース ○ 建築デザインコース	第二志望	(全日・定時)制課程 ()部 特募 建築設備科	第2課程コース ○ 設備工学コース
	※第一志望	(全日・定時)制課程 ()部 特募 科	第1課程コース	※第二志望	(全日・定時)制課程 ()部 特募 科	第2課程コース

② 建築設備科のコースを第二志望に置く場合。

(第一志望 機械科、

第二志望 建築設備科 設備工学コース の場合)

志望	第一志望	(全日・定時)制課程 ()部 特募 機械科	斜線コース	第二志望	(全日・定時)制課程 ()部 特募 建築設備科	第2課程コース 設備工学コース
	※第一志望	(全日・定時)制課程 ()部 特募 科	第1課程コース	※第二志望	(全日・定時)制課程 ()部 特募 科	第2課程コース

※機械科、電気科が第一志望の場合は、コース記入欄に斜線を引くこと

2. 調査書（第2号様式）の志望学科の記入について

具体例

建築設備科の場合は、コース名を記入し、機械科、電気科の場合は、学科名を記入する。

受検番号		志望学科	第一 機械科	第二 設備工学コース
	※		第一※	第二※

3. 入学志願者名簿（第3号様式）の第二志望の記入について

具体例

建築設備科の場合は、コース名を記入し、機械科、電気科の場合は、学科名を記入する。

通し番号	受検番号	氏名	第二志望 (第2希望コース)	備考
			設備工学コース	

4. 志願変更願（第6号様式）

入学志願書（第1号様式）の記入と同様に記載する。